



「明るく・強く・美しく」

あんろえめ

(校長室より)

群馬県立西邑楽高等学校

平成30年 4月～5月

ふうここを譲る頃合ひ逃しけり 野口 る理 ※ふうここは、あんろのこと

#### ○4月9日(月) 平成30年度新学期がスタート

平成30年度がスタートしました。始業式では校長式辞の中で、大リーグで活躍する大谷選手について触れました。大リーグも、開幕するまでの準備が大事だということをお話しました。一つの準備をするだけでもなかなか難しいのに、大谷選手は二刀流として、投手・打者の両方の準備をしなければなりません。にもかかわらず、その両方をうまくやり遂げて開幕の日を迎え、よい結果を出し、これ以上ないスタートを切りました。実は、春休みを控えた終業式の式辞で、休み中の準備が新学期のスタートを決めるので、しっかりと自分の準備をしておくようにという話をしました。生徒の皆さんは、大谷選手のように、気持ちよくスタートできたでしょうか。スタート後は新学年の自分のペース(習慣)をつくり、それぞれの目標に向かって力強く進んで行ってほしいと思います。

#### ○4月10日(火) 第43回入学式が、挙行されました

平成30年度(第43回)入学式が挙行され、希望に胸をふくらませた237名の新入生が西邑楽高校の生徒となりました。これから3年間、「明るく、強く、美しく」を目標に、それをお互いの合言葉として、成長して行ってほしいと願っています。ところで、今年度の全校生徒数は705名です。毎朝、各地から電車や自転車等により705名の若い力がここ東毛の学び舎に集い、学校を動かしていきます。平成30年度、その力で、どんな「西邑楽物語」を創ってくれるのか本当に楽しみです。

#### ○4月11日(水) 対面式が行われました

4月11日(水)に対面式が行われ、第1体育館に1年生から3年生まで全員がそろい、1年生を歓迎する対面のセレモニーが行われました。生徒会長が2・3年生を代表して歓迎のあいさつを述べると、それに応えて新入生代表がその決意を述べました。そして初めて全校生徒で校歌をうたいました。校歌の一節に「ここ東毛の学び舎に若き生命を育まん」とあります。ここに集まった若き生命たちが「明るく、強く、美しく」を合言葉に、授業や行事等を通して成長して行ってほしいと思います。

#### ○4月18日(水) 朝の読書が始まる/「スマホ安全教室」開催

朝の読書の時間が始まりました。朝の貴重な10分間を、一人一人が「主体的・対話的で深い学びの時間」として使います。では、この時間、いったい誰と対話をしているのでしょうか。生徒自身が気づいているかどうかは分かりませんが、間違いなく何者かと対話をしています。それは誰なのか。生徒諸君にはその答を考えてほしいと思っています。

またこの日、1年生とPTA保護者を対象にした「スマホ安全教室」が開かれました。便利な「スマホ」をどのように使っていけば安全で安心か。一人一人が自身の使用の仕方を振り返りながら、「安全教室」で得た情報を思い起こし、もう一度自分と向き合ってもらいたいと思います。

#### ○4月20日(金) 部結成 ～部活動が始動しました～

11日(水)の新入生向けの部紹介を受けて、この日、平成30年度部結成が行われました。新入部員が入り、にぎやかになった部が多いと聞きます。部活動を通して仲間と協力し合いながら一人一人が成長するとともに、部活動全体、学校全体が盛り上がることを期待しています。

#### ○5月11日(金) 県総体開会式 ～陸上競技は17日(木)から～

青空のもと、県高校総体開会式が正田醤油スタジアムで行われました。本校は総勢150人余で入場行進に臨みました。式にはダンス部員も参加しました。各競技がそれぞれの会場で行われ、女子バレー部、カヌー部、レスリング部、陸上競技部が関東大会出場の権利を獲得しました。

#### ○5月19日(土) 進路講演会、PTA総会にのべ300名ほど参加

今年度は例年と少し内容を変えて、授業参観は行わず(授業参観日は2学期に設定します)、①外部講師を招いての進路講演会、②PTA総会、③学年会・学級懇談会、の3部構成で行われました。PTA本部役員の方々には、事前準備や受付等で、たいへんお世話になりました。

#### ○5月28日(月) 教育実習はじまる(7名の実習生が来ています)

5月28日から3週間(1名だけは4週間)の予定で教育実習が始まり、福島大学、宇都宮大学をはじめ、7つの大学から7名の卒業生が実習を行っています。先輩方から進路の話聞くチャンスでもあります。

4月・5月が過ぎました。何かを始めようとして迎えた4月、それを続けようとして頑張った5月。「継続は力なり」と言いますが、慣れるまでが大変です。まだ2ヶ月なのか、もう2ヶ月なのか。遅くなりましたが「校長室より」を続けます。